Panasonic

アクアハート
Kシリーズ

2方向介助タイプ　1620サイズ

取扱説明書

■この取扱説明書は当社商品に関するものです。他社商品との組み合わせで採用された場合は、他社商品に付属の取扱説明書をご覧ください。
■ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しく使用してください。
■特に「安全上のご注意」（2～5ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
■この説明書は必ず保管してください。
■構成プランによっては、設定のない商品もあります。
■転居される場合は、新しく入居される方が製品を安全にお使いいただくために、この取扱説明書を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。

このたびは、アクアハート“Kシリーズ”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

保管用
よくお読みください

安全上のご注意

この安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■安全に関する重要な内容ですので、必ず守って入浴させてください。

※ここに示した注意事項は、守らないと人身事故に結び付くものです。

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

●お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

要介護者の方の入浴に関するご注意

※介助者の方はよくお読みのうえ、入浴させてください。

⚠警告

禁止

●引き戸の取っ手に体重をかけさせたり、もたれさせたりしない

ドアがスライドして、要介護者が転倒したり、けがをするおそれがあります。

●床の排水口フタを外したまま、洗い場に入らせない

要介護者が足をとられて、転倒したり、けがをするおそれがあります。

●風呂ふたに乗ったり、体重をかけたりしない

ふたが外れたりしておぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。

●洗い場側の混合水栓を握りバー代わりにさせない

混合水栓が破損して、要介護者が転倒したり、けがをするおそれがあります。
※要介護者には、必ず近くの握りバーを使用させてください。

●ミラー部に衝撃を与えない

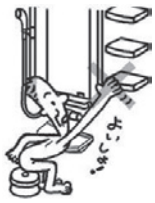
割れて、けがをするおそれがあります。

●洗面器カウンターに足を置かせたり、腰を掛けさせたりしない

洗面器カウンターが破損して、要介護者が転倒したり、けがをするおそれがあります。

●棚にもたれたり、握りバー代わりにさせない

棚が破損して、要介護者が転倒したり、けがをするおそれがあります。



●シャワーには 60℃以上の熱湯を通水させない

器具が破損し、やけどをするおそれがあります。

⚠警告

接触禁止

●**混合水栓のお湯側は、熱くなるので触らない**

●**混合水栓は、カバーを外したまま使用しない**

やけどをするおそれがあります。

必ず守る

●**風呂ふたは正しい方向で収納する**

風呂ふたが落下しけがをするおそれがあります。

●**お湯を使うときは、温度をよく確める**

温度をよく確めないと、やけどや浴槽を傷めるおそれがあります。

●**混合水栓の使用後は、湯用ハンドルを先に閉める**

湯用ハンドルを先に閉めないと、次に栓を開けたときに高温のお湯が出てやけどをするおそれがあります。

●**温度調節ハンドル付の混合水栓を高温で使った後は、必ず温度調節ハンドルの目盛りを 40 以下に戻す**

40 以下に戻さないと、次に使うとき、やけどをするおそれがあります。

●**湯側の止水栓の調整は、湯温を下げて行う**

配管が冷めていないため熱い湯が出てやけどの原因となります。

⚠注意

禁止

●**満水状態の浴槽に、一気に入浴しない**

あふれた湯が、ドアから浴室外に漏れる原因となります。

●**浴槽フランジ・カウンター・収納関連部材・掃除用具収納などに足を掛けたり、乗らない**

守らないと、破損や転倒によるけがのおそれがあります。

●**浴槽・カウンター・収納などがこわれた状態で使用しない**

守らないと、けがをするおそれがあります。

●**物干しバーにぶらさがらない**

物干しバーが落下してけがをするおそれがあります。

●**浴槽に無理な力を掛けない**

ひびが入って水漏れしたり、けがをするおそれがあります。

●**窓枠に足を掛けたり、乗ったり、寄りかからない**

守らないと、破損や水漏れ、転倒によるけがのおそれがあります。

●**床の排水口カバーを外したまま使わない**

足を引っ掛けて転倒したり、ヘアキャッチが破損してけがをするおそれがあります。

●**排水口カバーのすき間に足をはさまないように注意する**

転倒し、けがをするおそれがあります。

●**点灯中のランプを直接見続けない**

目を傷める原因となります。

●**電球形蛍光灯および LED 照明は、調光（明るさが調節できる）機能のついた器具と組み合わせて使用しない**

守らないと破損や発煙の原因となります。

●**風呂ふたは必ず浴槽に合ったものを使用する**

ふたが外れたりして、けが・やけどをするおそれがあります。

●**ドアの開閉の際、手足をはさまないよう注意する**

けがをするおそれがあります。

●**温度調節ハンドル付のシャワー混合水栓の上面にものを置かない**

落下した場合、けがをするおそれがあります。
また、水栓に傷がついたり汚れの原因となります。

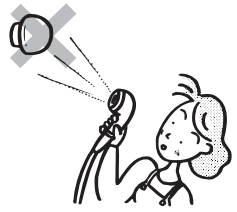
保守点検およびメンテナンスに関するご注意

⚠警告

禁止

●**照明器具のカバーを外したり、破損したまま使わない**
感電したり、ランプが割れてけがをするおそれがあります。

●**照明器具に直接水やお湯をかけない**
感電の原因となります。



●**照明器具にタオルなどを掛けない**
過熱して火災になる原因となります。

●**照明器具は、点灯中や電源を切った直後にランプを触らない**
やけどをするおそれがあります。

●**幼児や身体の不自由な方だけで入浴させない**
●**浴室内で幼児だけで遊ばせない**
おぼれたり、けが・やけどをするおそれがあります。

●**固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしない**
金属やゴムが腐食・劣化して、水漏れの原因となります。

●**エプロンセキカバーは外さない**
カバーと床にすき間が生じ、水漏れの原因となります。

●**排水トラップ本体は、絶対緩めない**
洗い場との間に、すき間が生じ水漏れの原因となります。

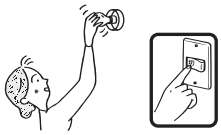
分解禁止

●**分解・修理・改造は絶対に行わない**
感電や故障、水漏れの原因となります。

必ず守る

●**組み込まれる機器・混合水栓などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る**
使いかたを誤ると、思わぬ事故や故障の原因となります。

●**照明ランプの交換や、暖房換気乾燥機・換気扇などの電気部品のお手入れは、必ず電源を切ってから行う**
切らないと、感電やけがをするおそれがあります。



●**照明器具は指定されたランプを使う**
指定されたランプを使わないと、火災の原因となります。

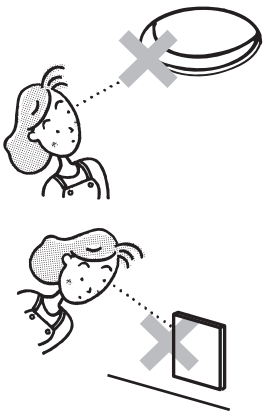
●**水抜きをする際、混合水栓を高温で使った後は、しばらく水を流してから行う**
しばらく水を流さないと、混合水栓内に残ったお湯が出てやけどをするおそれがあります。

●**ストレーナの清掃・調整後は必ず、メンテナンスカバーやキャップを元どおりに取り付ける**
湯側のストレーナは熱くなるので、キャップを取り付けないとやけどの原因となります。

⚠注意

禁止

●浴室の点検口フタをはずさない
（点検の場合は専門業者にご依頼ください。）
フタがはずれてけがをしたり、はめ込み不具合により水漏れする原因となります。



●排水口にシンナーなどの溶剤や薬品類を流さない
排水部分を傷めて水漏れの原因となります。

●ドアに勢いよく水をかけない
浴室外に水漏れする原因となります。

●ドアを開けたままで入浴しない
浴室外に水漏れする原因となります。

●ドアにもたれかからない
変形し、枠のすき間などからの蒸気漏れの原因となります。

●収納関連材・掃除用具収納に刃物やガラス製のものを置かない
落下した場合、けがをするおそれがあります。

●物干しバーに 3kg 以上の重量物をかけない
守らないと、破損や水漏れ、転倒によるけがのおそれがあります。

●エプロン内の清掃にお湯を使う場合は、配管に触れない
配管が熱くなっており、やけどをするおそれがあります。

接触禁止

●暖房換気乾燥機の運転中は、ルーバーが熱くなるので触らない
やけどをするおそれがあります。

必ず守る

●浴室内床は、せっけん液などですべりやすくなるので気をつける
注意しないと転んで、けがをするおそれがあります。

●お手入れ・取り外しは決められた手順・項目で行う
守らないと、やけど・けが・水漏れの原因となります。

●照明ランプの交換や、暖房換気乾燥機・換気扇などのお手入れの際は、安定した踏み台を使う
安定した踏み台を使わないと、バランスを崩して転倒し、けがをするおそれがあります。

●照明カバーは確実に取り付ける
守らないと落下し、けがをするおそれがあります。

●シーリング材が切れたり、浮いたまま使用しない
水漏れのおそれがありますので定期的（5 年～10 年ごと）にシーリング材の点検・取り替えを行ってください。

●目地が切れたり浮いたりしたときは、すぐに修理を依頼する
すぐに修理しないと、水漏れの原因になります。

●換気扇のルーバーは、清掃後に必ず元どおりに取り付ける
守らないと落下し、けがをするおそれがあります。

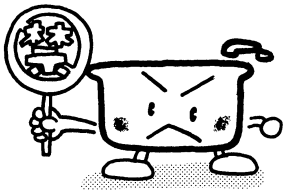
●物干しバーを受け具にしっかりはめ込む
しっかりはめ込まないと、物干しバーが落下してけがをするおそれがあります。

●凍結が予想される場合は、混合水栓や配管の水抜きを行う
水抜きを行わないと、凍結破損し水漏れの原因となります。

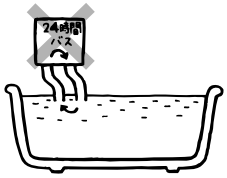
●商品引き渡し後、握りバーなど器具の位置をかえたり、新しく取り付ける場合は、必ず販売店などにご相談ください
誤った取り付けをすると、思わぬ事故や水漏れの原因となります。

使用上のご注意

必ずお守りください。

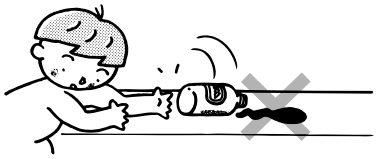


FRPバスには循環式浄化温水器（24時間バス）に該当する機器を取り付けないでください。
（浴槽を傷める原因となります。）

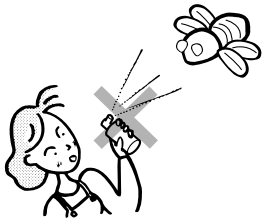


洗い場排水口に一気に多量の水を流す場合は、浴槽の栓をしっかりしてください。
（栓をしないで掃除などに使用した汚水を多量に流すと、浴槽側へ逆流し、浴槽を汚す原因となります。）

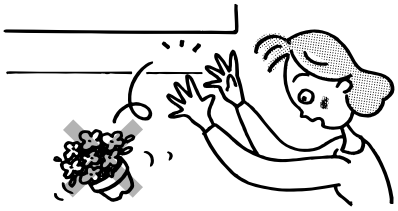
溶剤は使わないでください。
毛染め剤およびカラーリンスなどはすぐに洗い流してください。
（表面の荒れ・変色の原因となります。）



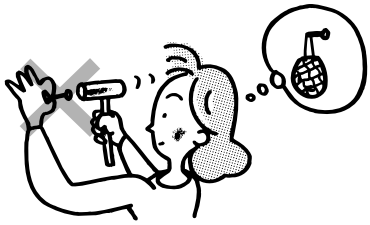
浴室内で殺虫剤を使わないでください。
（殺虫剤がかかった場所が傷んで割れる原因となります。）



物を落とさないでください。
（破損の原因となります。）

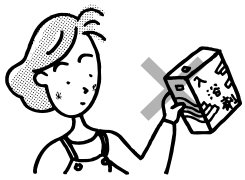


クギなどを打たないでください。
（破損・水もれの原因となります。）



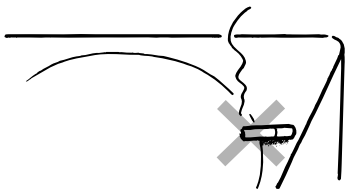
冬場は、窓を開けっ放しにしないでください。
（浴室凍結の原因となります。また、乾燥が遅くなる原因となります。）

中性以外の入浴剤やイオウ分を含む入浴剤・温泉水・塩素系清浄剤は使わないでください。
（表面が変色する原因となります。）

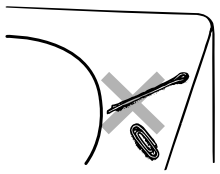


ドアを開けたままシャワーを使用しないでください。
（水もれの原因となります。）

タバコの火などを置かないでください。
（変色･変形の原因となります。）



ヘアピンなどさびやすいものを放置しないでください。
（さびが付着する原因となります。）



もくじ

全体の構成
・各部のなまえ …… 8

使いかた
・浴槽にお湯をためる …… 9
・お湯を使う・シャワーを使う …… 10
・ミラーのくもりを防ぐ …… 11
・ドアを開け閉めする …… 12
・換気をする（オプション） …… 13
・腰かけボードを使う（オプション） …… 14
・物干しバーを使う（オプション） …… 15
・移乗台を使う（オプション） …… 16

お手入れのしかた
・天井・壁・床の清掃 …… 17
・浴槽の清掃 …… 18
・ミラーの清掃 …… 19
・床排水口の清掃 …… 20
・ドアの清掃 …… 21
・棚の清掃 …… 22
・エプロン・浴槽下の清掃 …… 23
・排水栓の清掃 …… 26
・排水栓ボタンの清掃 …… 27
・腰かけボードの清掃（オプション） …… 28
・移乗台の清掃（オプション） …… 29
・換気扇・換気乾燥機の清掃（オプション） …… 30
・照明ランプの交換 …… 31

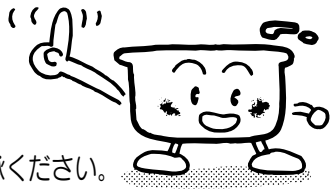
故障かな？と思った時
・故障かな？と思った時 …… 32

品番一覧
・お問い合わせについて …… 34

アフターサービス
・保証とアフターサービス（よくお読みください） …… 35

アクアハート“Kシリーズ”（1620サイズ）

各部のなまえ



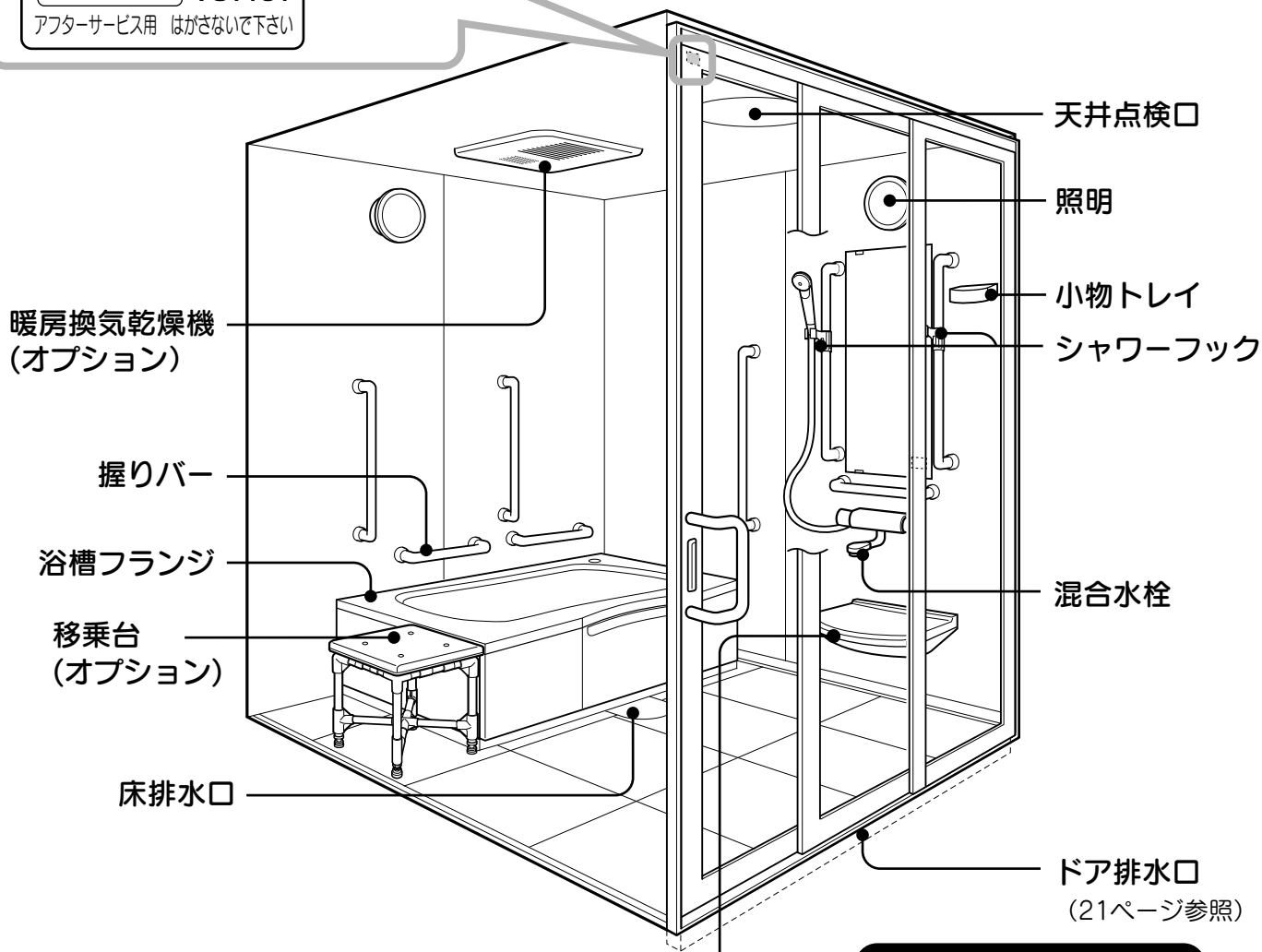
※下図は組み合わせの一例です。物件ごとに組み合わせが異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

給湯器
（他社商品となります。）
温度調節がうまくできない場合は、給湯器の取扱説明書をお読みください。

・**注意ラベル・使い方ラベル**は壁面に貼り付けています。
よくお読みいただき、正しく使用してください。

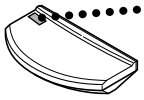
件名管理NOラベル
・お問い合わせの時にご確認ください。
〈例〉

Panasonic 件名管理NO 731191
アフターサービス用　はがさないで下さい



（21ページ参照）

洗面器カウンター



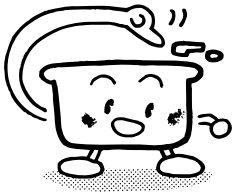
洗面器カウンターラベル

⚠注意

禁止

カウンターの上にはのらないでください。
破損してケガをするおそれがあります。

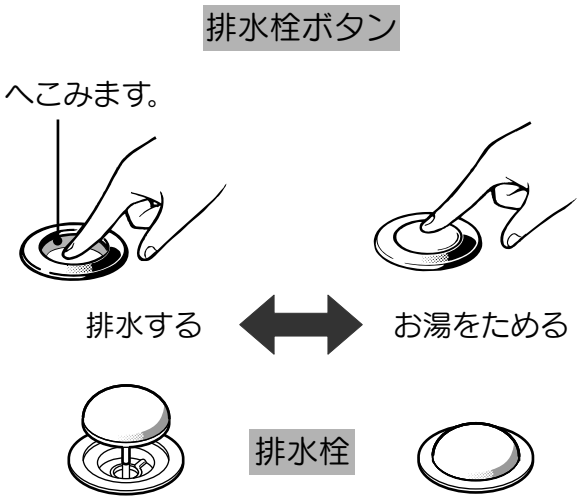
浴槽にお湯をためる



・これは当社の混合水栓を使用した場合です。
・給湯器（他社商品となります）でお湯をためる場合は給湯器の取扱説明書をお読みください。
　また、温度調節がうまくできない場合も、給湯器の取扱説明書をお読みください。

❶給湯器リモコン(他社商品となります)で温度を設定する。

❷排水栓を閉じる。



・排水栓ボタンに入り込んだ水は、浴槽下から排水されます。

❸給湯器リモコンでお湯をためる。

使用上のご注意

- 熱湯を直接浴槽に入れないでください。
（浴槽を傷める原因となります。）
- 排水栓ボタンを急激に押さないでください。
（排水栓フタがはずれる原因となります。）
- 排水栓が上がっている時は、排水栓の上にのらないでください。
（破損の原因となります。）

●気温が低く水道管が凍結しそうな時

・水抜きを行なってください。（各取扱説明書をお読みください。）

安全上のご注意

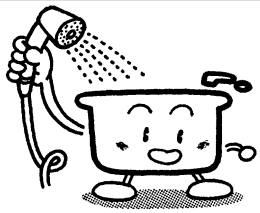
⚠警告

必ず守る	**●要介護者にお湯をためさせない。必ず介助者が行なう。** （守らないと事故の原因となります。）

⚠注意

必ず守る	**●お湯を使う時は温度をよく確かめる。** （温度をよく確かめないと、ヤケドや浴槽を傷める原因となります。

お湯を使う・シャワーを使う



混合水栓を使う

・これは当社の混合水栓を使用した場合です。
・温度調節がうまくできない場合は、給湯器(他社商品となります)の取扱説明書をお読みください。

安全上のご注意

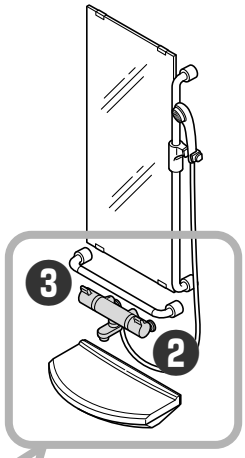
⚠注意

必ず守る	●**お湯を使う時は温度をよく確かめる。**（温度をよく確かめないと、ヤケドの原因となります。） ●**高温で使った後は必ず目盛を40以下に戻す。**（目盛を40以下に戻さないと、次に使う時、ヤケドの原因となります。）
接触禁止	●**混合水栓のお湯側は熱くなるのでさわらない。**（ヤケドの原因となります。）

❶給湯器リモコン(他社商品となります)で温度を設定する。

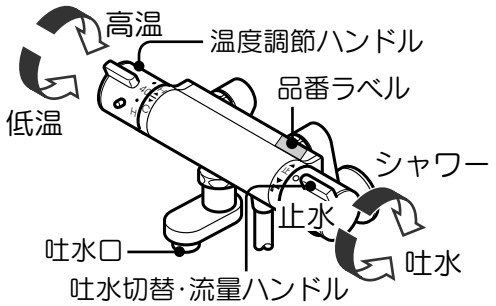
❷吐水・シャワーを選んでお湯を出す。

❸温度を調節する。

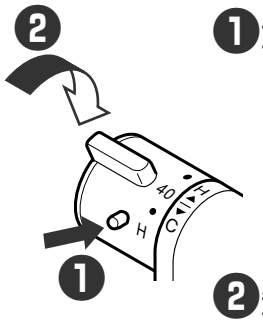


・くわしくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。

サーモ式シャワー混合水栓



●高温のお湯を出す時



❶温度調節ハンドルのロックを押しながら、

・誤って高温に回らないためのストッパーです。
・ロックを解除しても、安全のため50℃以上のお湯は出ません。

❷矢印の方向に回す。

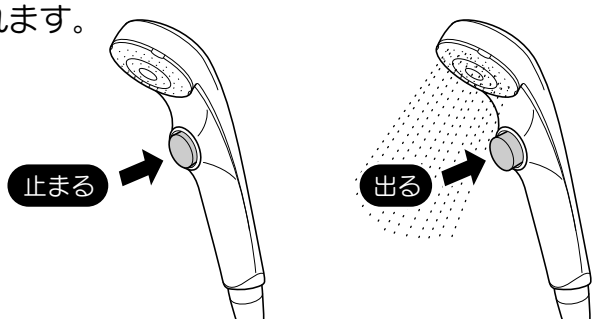
シャワーを使う

●ワンタッチシャワーを使う時（オプション）

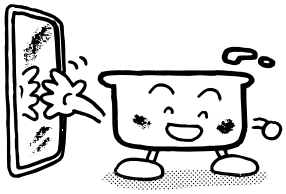
・シャワーヘッドにあるボタンでシャワーを止められます。

使用上のご注意

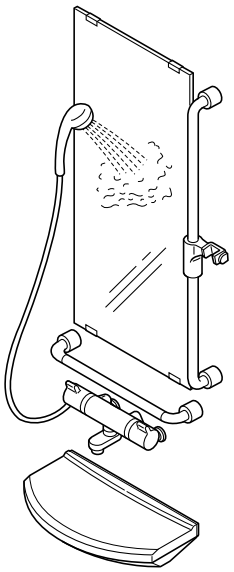
●ワンタッチシャワーの使用後は､必ず出の状態にして､混合水栓の吐水切替・流量ハンドルで止水してください。（混合水栓から水もれする原因となりなす。）
●混合水栓のハンドルはゆっくり回してください。（ゆっくり回さないと、ウォーターハンマー（衝撃音）が発生することがあります。）



ミラーのくもりを防ぐ



・表面にお湯や水をかける。
　・換気状態によってくもりを防ぐ時間が短くなる場合あります。



※入浴後に飛び散ったシャンプー・リンス・石けんなどを洗い流してください。

初めて使う時

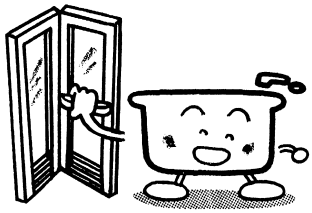
・表面のシートをはがしてください。
　・入居された時、すでに清掃が終わり、シートをはがしている場合があります。
　（その場合は❸だけを行なってください。）

❶表面のシートをとめているテープをはがす。

❷表面のシートをはがす。
　・はがしにくい場合は、シャワーをかけ、5分程度待ってからはがしてください

❸やわらかい布やスポンジで洗い流す。
　・最初は表面に保護液がぬってあります。

ドアを開け閉めする



・浴室の内外からカギを開け閉めできます。

安全上のご注意

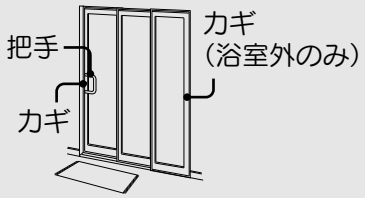
⚠警告

必ず守る	●**引き戸の把手に体重をかけさせたり、もたれさせたりしない。** （ドアがスライドして、要介護者が転倒したり、ケガをするおそれがあります。）

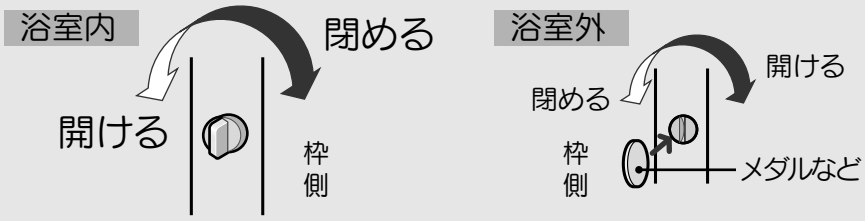
安全上のご注意

⚠注意

禁　止	●**ドアを急激に開閉しない。**（手や足をはさみ、ケガをする原因となります。） ●**ドアにもたれかからない。**（ドアが曲がってすきまから水が浴室外にもれる原因となります。） ●**ドアに勢いよく水をかけない。**（水が浴室外にもれる原因となります。） ●**満水状態の浴槽に一気に入浴しない。**（水が浴室外にもれる原因となります。）
必ず守る	●**ドアを確実に閉めて入浴する。** （ドアを閉めないと水が浴室外にもれる原因となります。）

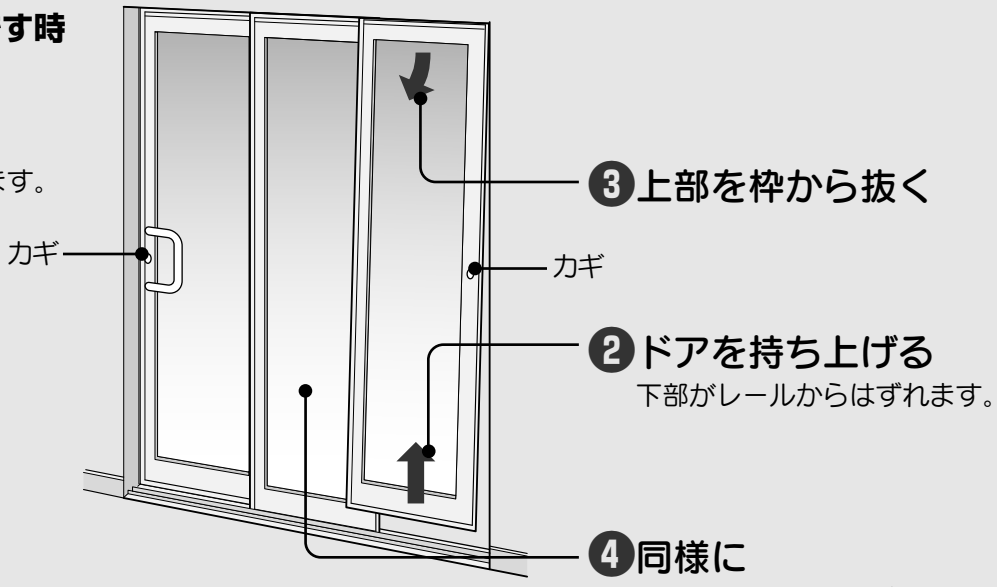


カギを開け閉めする

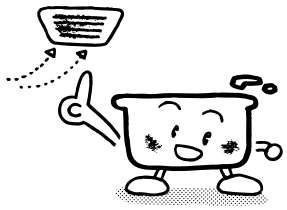


●緊急時にドアを取りはずす時

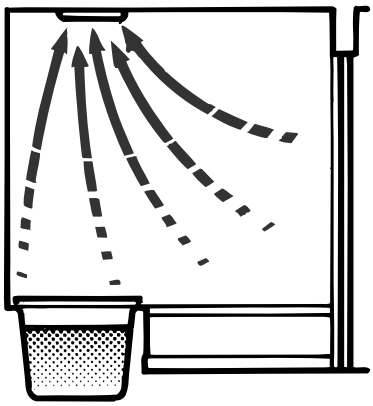
❶両端のカギを開ける
手前から順に障子をはずします。



換気をする（オプション）



・くわしくは換気扇の取扱説明書をお読みください。
（他社商品との組み合わせで採用された場合があります。）



❶入浴後にタオルなどで、床の水分（床・カウンターなどの大きな水残り）を軽くふき取る。

❷【浴槽にお湯がある場合】
風呂フタをする。

・入浴していない時は、こまめに風呂フタをすることをおすすめします。

❸【窓がある場合】
一度窓を開け、蒸気を出してから窓を閉める。

❹換気扇の電源を入れる。

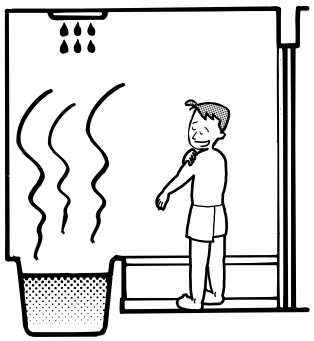
・翌朝まで換気することをおすすめします。
・浴槽の底面や床（特に床の凹凸）に付いた水滴は、寒い日や湿度の高い日などには取れないことがあります。
・床に汚れが付いていると、床に水滴が残りやすくなります。
こまめにお手入れをしてください。

使用上のご注意

●湿気が取れるまで十分に換気をしてください。
（換気を十分にしないとカビの原因となります。）

●入浴中に空気を入れ換えるため、換気扇を使う時

・換気扇は入浴中に使っても、浴室を乾かす効果が出ません。
以下のことをご了承ください。
・換気扇の表面に付いた水滴が落ちることがあります。
・冬場は外部からの冷たい空気が、ドアのガラリから流入して寒く感じることがあります。



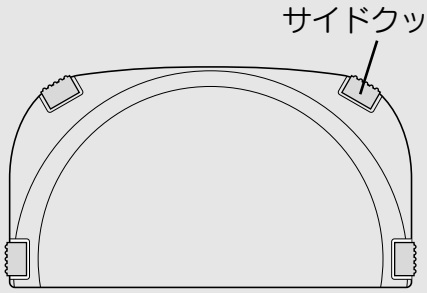
●換気乾燥機を使う時
（他社商品との組み合わせで採用された場合があります。）

・換気乾燥機の取扱説明書をお読みください。

腰かけボードを使う（オプション）

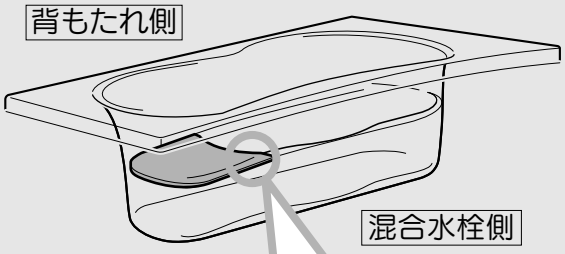
腰かけボード

・半身浴やお子様との対面入浴ができます。

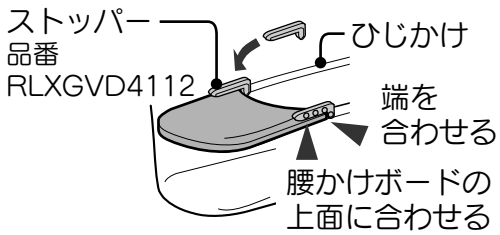


❶ひじかけに置く。

・できるだけ背もたれ側（混合水栓がない方）に寄せてください。



❷ストッパーを浴槽の側面に貼り付ける。



❸腰かける。

❹使った後、安全な所にかたづける。

・浴槽から取り出さないと、劣化が早まります。

安全上のご注意

⚠注意

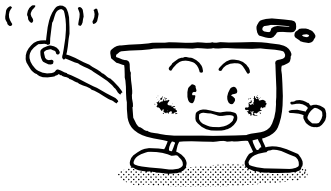
禁止

- **浴槽に入る時、腰かけボードと浴槽とのすきまに足を入れない。**
  （バランスをくずして転倒し、ケガをする原因となります。）
- **浴槽に出入りするステップとして使わない。**
  （腰をかける専用なので、バランスをくずして転倒し、ケガをする原因となります。）
- **腰かけボードの上に立ち上がらない。**
  （バランスをくずして転倒し、ケガをする原因となります。）
- **腰かけボードを使う時はジェットバスを運転しない。**
  （ジェット噴流により腰かけボードが不安定になり、ずれてケガをする原因となります。）
- **高い所や、じゃまになる所に置かない。**
  （安全な場所に置かないと、落下してケガをしたり、つまずいたり、浴槽や洗い場を破損する原因となります。）
- **側面のサイドクッションをはずさない。**
  （腰かけボードがずれてケガをする原因となります。）
- **お買い上げの腰かけボードを他の浴槽で使わない。**
  （他の浴槽に合わないため、事故の原因となります。）

必ず守る

- **持つ時は、手に付いた石けんなどをよく洗い流す。**
  （石けんなどを洗い流さないと、すべり落としてケガをする原因となります。）
- **使った後は浴槽から取り出す。**
  （浴槽から取り出さないと、次の人がつまずく原因となります。）
- **ストッパーを浴槽に取り付けてから使う。**
  （ストッパーを取り付けないと、ずれてケガをする原因となります。）

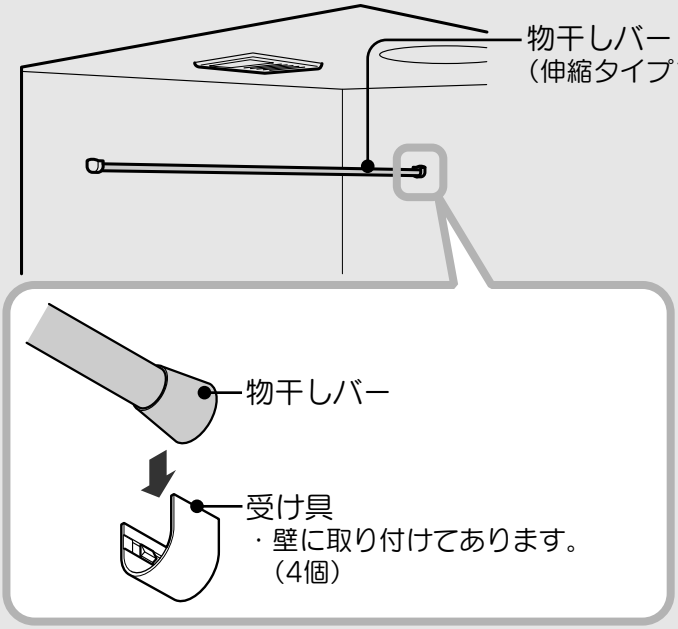
物干しバーを使う（オプション）



物干しバー

・浴室で洗濯物を干すことができます。

・他社商品との組合せで採用された場合があります。



安全上のご注意

⚠注意

禁　止	●**物干しバーにぶらさがらない。** （落下してケガをする原因となります。）
必ず守る	●**物干しバーを受け具にしっかりはめ込む。** （物干しバーをしっかりはめ込まないと、落下して事故の原因となります。）

移乗台を使う（オプション）

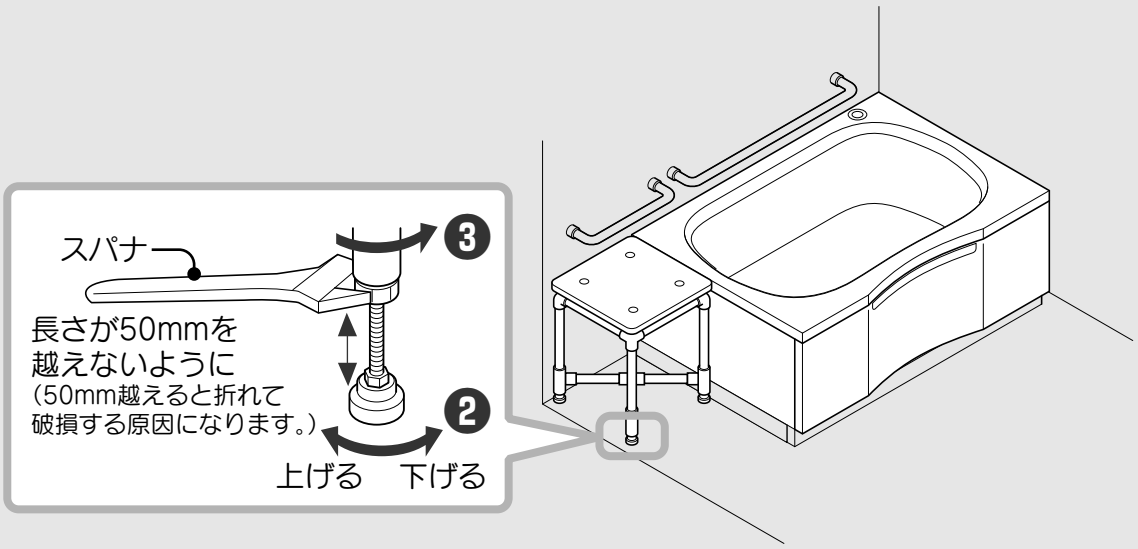
移乗台

・初めて使うときは座面を調整してください。

❶移乗台を置く。

❷座面を浴槽高さに合わせる。

・アジャスターボルトを調節してください。
・座面が水平になるようにしてください。

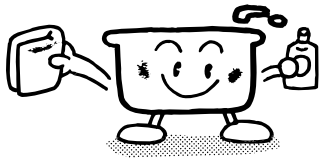


❸ロックナットを締める。

使用上のご注意

- 火のそばに置かないでください。
  （軟化し、変質する原因となります。）
- 座面（マット）をはずさないでください。
  （破損する原因となります。）

天井・壁・床の清掃



・汚れを放置するとカビの原因となります。
・くわしくは別冊『お手入れミニ事典』をお読みください。
・混合水栓・オプションのお手入れのしかたは、各取扱説明書をお読みください。

頻度の目安

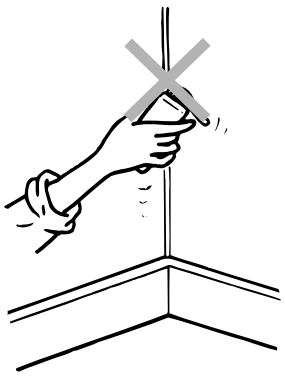
・毎日

準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。

❶スポンジで汚れを落とす。

・目地（シーリング部）を引っかかないように注意してください。



❷洗剤を十分に洗い流す。

・5分以内に洗い流してください。

❸十分に換気する。

●床について

・この床は床表面の形状を工夫し、水滴がたまりにくく乾きやすい形にしています。
・床の凹凸に汚れが付着すると乾きにくくなるので、浴室用洗剤（中性）とスポンジまたはやわらかいブラシで清掃してください。
・使い始めは床にワックス成分が残っている場合があるので、浴室用洗剤(中性)で清掃してください。

●浴室を早く乾燥させるために

・入浴後にタオルなどで、浴室の水分（床やカウンターなどの大きな水残り）を軽くふきとってください。

安全上のご注意

⚠注意

必ず守る

●目地が切れたり浮いたりした時は、すぐに修理する。
（すぐに修理しないと、水もれの原因となります。）

使用上のご注意

● お手入れの時に以下のものを使用しないでください。
（変色・変形・傷などの原因となります。）
・酸性表示の洗剤
・シンナー･ベンジン･灯油･アルコール類など
・漂白剤
・クレンザー・みがき粉
・薬品（殺虫剤など）
・ナイロンたわし・金属たわし・かめの子たわし・サンドペーパーなど

浴槽の清掃

・浴槽の排水にやや時間がかかりますので、下記の手順で清掃してください。

頻度の目安

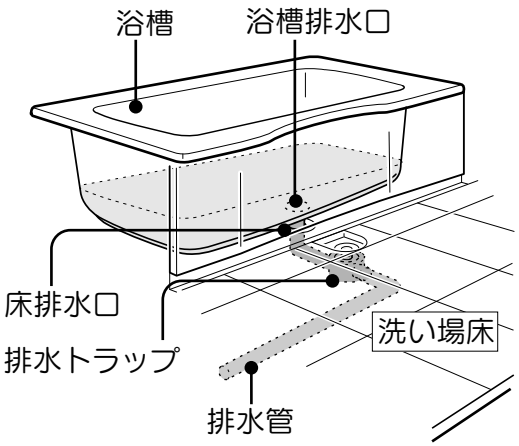
・毎日

準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。

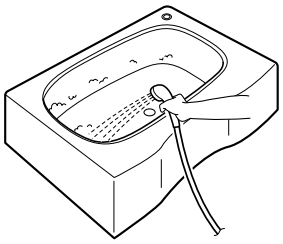
排水のしくみ

・浴槽排水を床排水口（排水トラップ）へ直結しています。
　・浴槽を排水する時に排水トラップ本体上部がつまった場合でも、洗い場床に水があふれることを防ぎます。



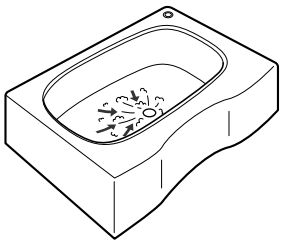
❶洗剤で汚れを落とす。

❷浴槽についた泡を十分にシャワーで洗い落とす。

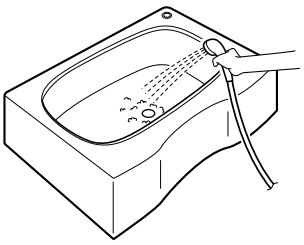


❸浴槽にたまった水が、ほぼ流れ出てしまうまで待つ。

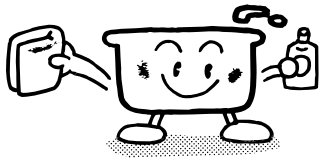
・浴槽に水がたまっている時さらに水をかけると、排水にかなり時間がかかります。
（浴槽に残った泡が大きくなるためです。）



❹残った泡全体にまんべんなく水がかかるように、シャワーで洗い落とす。



ミラーの清掃



・汚れを放置すると見えにくいため、使いづらくなります。
・下記は当社クリアミラーの場合です。
　このミラーは光の具合で表面に細かい粒が見られますが、汚れではありません。

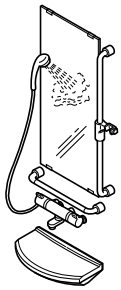
頻度の目安

・毎日

準　備

・やわらかい布やスポンジ
　・以下の物は、くもりを防ぐ性能が低下するので通常使うことは避けてください。
　　・固い布・固いスポンジ・ブラシ
　　・研磨剤入り洗剤（クレンザー）・練り歯磨き
　　・ワックス系クリーナー

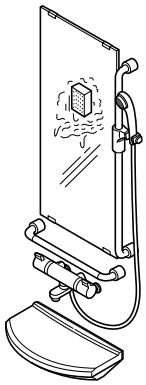
・表面に付いたシャンプー・リンス・石けんなどの汚れを落とす。



●くもりやすくなった時

（または毛染め剤・ヘアリキッド（油脂類）が付いた時）

❶中性洗剤をスポンジに含ませてミラーを洗う。



❷5分程度待って、ミラーおよびミラー周囲を水でよく洗い流す。
　・よく洗い流さないと、腐食・変色する原因となります。

●中性洗剤で清掃してもくもりが取れない時

・カビ取り剤を使います。
　カビ取り剤の説明書にしたがって手袋・めがね・マスクを着用してください。

❶換気を良くする。

❷しぼったスポンジにカビ取り剤を少量含ませ、ミラーをこする。

❸よく洗い流す。

安全上のご注意

⚠注意

必ず守る	●**カビ取り剤を使う時は衣服を着る。** （肌に直接ふれると肌がただれる原因となります。）

使用上のご注意

●カビ取り剤が周囲の金具に付かないように注意してください。
（サビの原因となります。）

床排水口の清掃

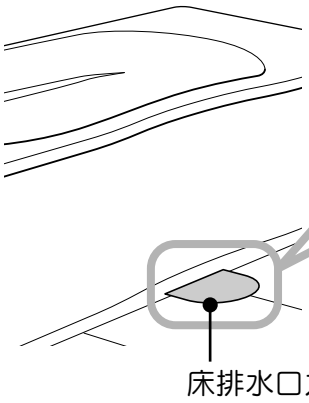
・床排水口カバーの中を清掃してください。

頻度の目安

・ヘアキャッチ：毎日
・封水筒：1週間に1回

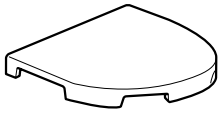
準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤や タワシは使わないでください。
・歯ブラシなど
　・ヌメリを取り除くために使います。



取りはずし方

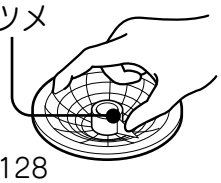
❶床排水口カバーを取りはずす。



品番　アッシュブラウン単色：RLXGVA5103

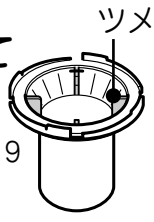
❷ヘアキャッチを取りはずす。

・ツメに指をかけてひねり、そのまま持ち上げてください。



品番：RLXGVA3128

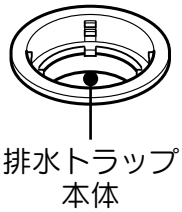
❸封水筒のツメを回して取りはずす。



品番：GRXGVA3119

❹はずした部品･排水トラップ本体の汚れを落とす。

・髪の毛・ヌメリなどを取り除いてください。
・洗剤は十分に洗い流してください。



※逆の手順で取り付けてください。

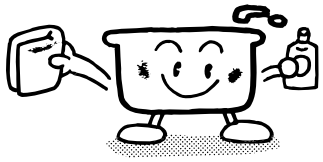
安全上のご注意

⚠注意

禁　止

- **排水トラップ本体をゆるめない。**
  （水もれの原因となります。）
- **床排水口カバーをはずしたままで使用しない。**
  （転倒事故の原因となります。）

ドアの清掃



・**ドア本体およびレール（ドア排水口カバー）を取りはずして、下にあるドア排水口を清掃してください。**
　・ドア本体は壁などと同様に清掃してください。
・**レールが黒ずむことがありますが、塗装のはがれではありません。**
　・清掃すると黒ずみが取れます。

頻度の目安

・ドア本体･レール（ドア排水口カバー）･ドア排水口周り：1週間に1回

準　備

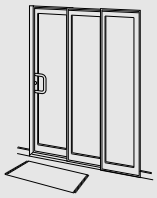
・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。
・歯ブラシなど
　・ゴミを取り除くために使います。

安全上のご注意

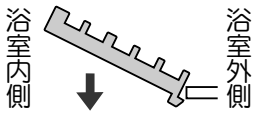
⚠注意

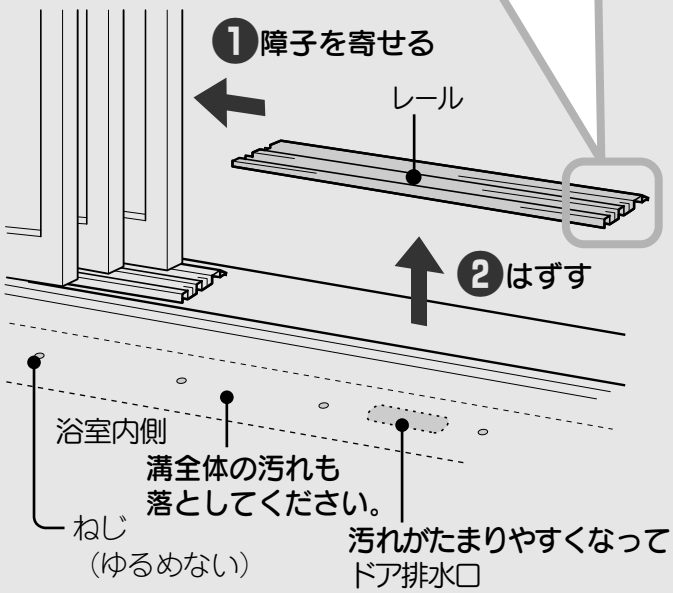
禁　止

- **レール（ドア排水口カバー）をはずしたままで使用しない。**
  （つまずく原因となります。）
- **ドア排水口底面のねじをゆるめない。**
  （水もれの原因となります。）



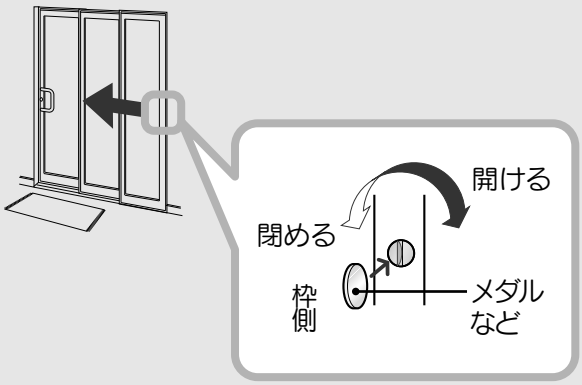
つける時
浴室外側から
はめ込んでください。





❸はずした部品・ドア排水口周りの汚れを落とす。
　・髪の毛・ゴミなどを取り除いてください。
　・洗剤は十分に洗い流してください。

❹固定障子側も同様に汚れを落とす。
　・固定障子は通常カギがかかっているのではずしてください。



棚の清掃

・取りはずして清掃できます。

頻度の目安

・1カ月に1回

準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。

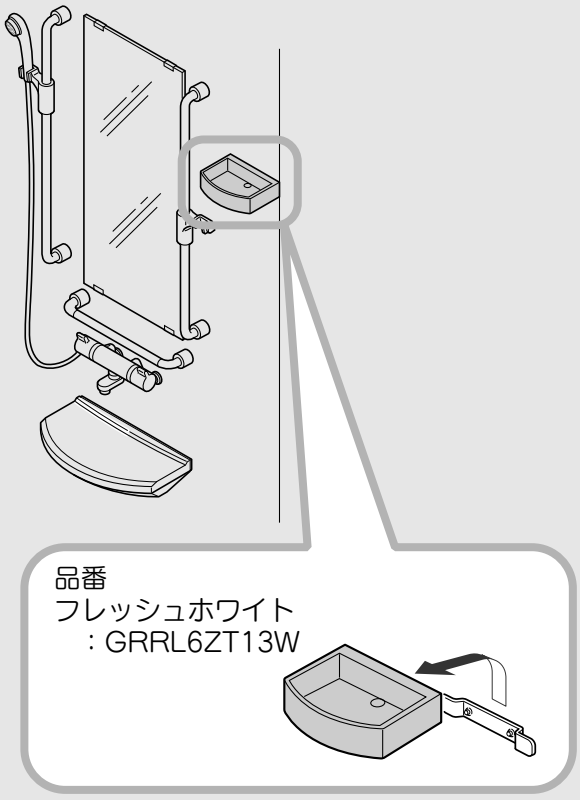
使用上のご注意

●シャンプー・リンス・液体石けんなどが付いたままで長時間放置しないでください。
（変色する原因となります。）

棚

取りはずし方

❶棚を持ち上げ、手前に引き抜く。

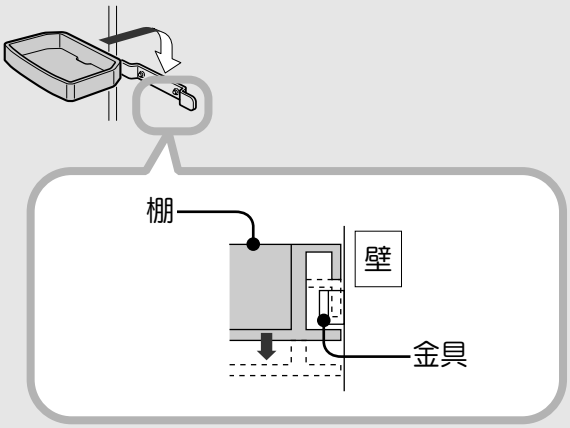


❷汚れを落とす。

・洗剤は十分に洗い流してください。

取り付け方

❶壁に押し当て、金具に差し込む。



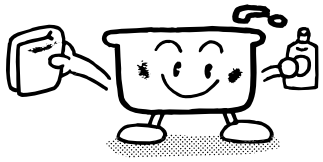
安全上のご注意

⚠注意

必ず守る

●**棚を元通りに取り付ける。**
（元通りに取り付けないと、はずれてケガをする原因となります。）

エプロン・浴槽下の清掃



・エプロンを取りはずして、浴槽の清掃をしてください。（取り付け方は25ページをご覧ください。）

頻度の目安

・2週間に1回

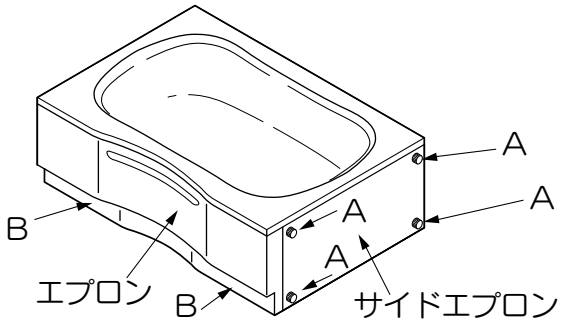
準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。

取りはずし方

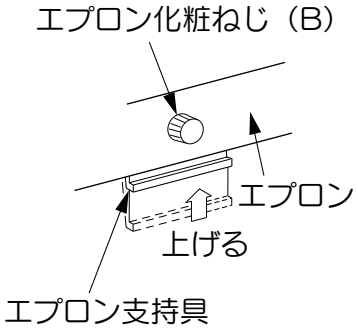
❶サイドエプロン化粧ねじ4カ所（A）をはずし、サイドエプロンをはずす。

❷エプロン化粧ねじ2カ所（B）を少しゆるめる。
　・はずさないようにしてください。



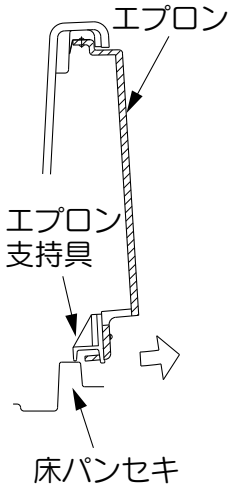
※プランにより左右が逆になる場合があります。

❸エプロン支持具を上にあげたまま、エプロン化粧ねじ（B）を締める。



エプロン・浴槽下の清掃

❹エプロンの下側を手前に引いて床パンセキからはずし、下へ引っぱってエプロンを取りはずす。

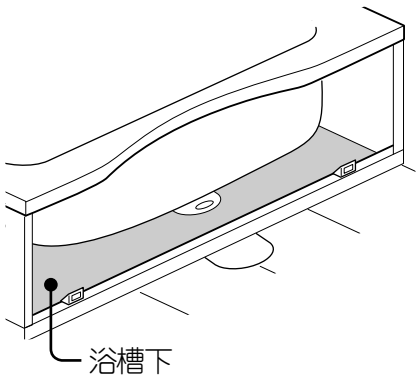


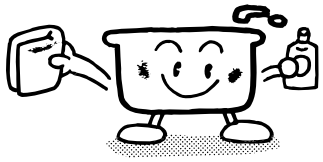
使用上のご注意

- エプロン、サイドエプロンを取りはずす時は、誤って足の上に落とさないように注意してください。

❺浴槽下の汚れを落とす。

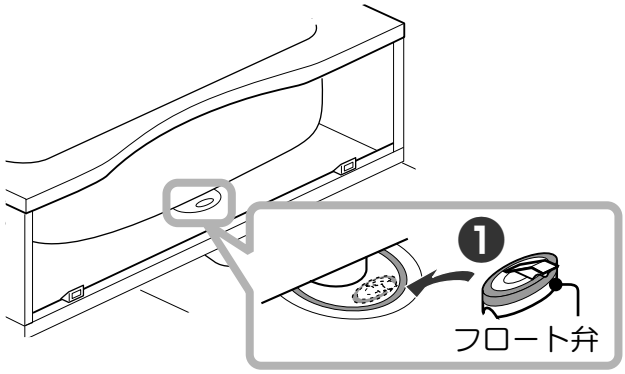
・シャワーをかけてスポンジなどで汚れを落としてください。
・洗剤は十分に洗い流してください。



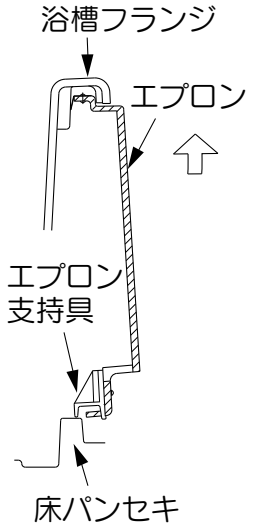


取り付け方

❶フロート弁を取り付ける。
・下までしっかり差し込んでください。

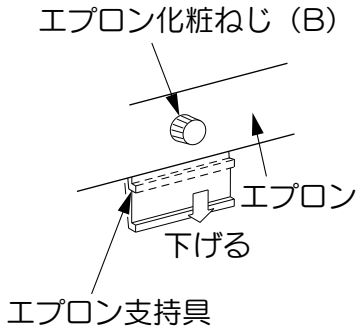


❷エプロン上部を浴槽フランジにはめ込む。



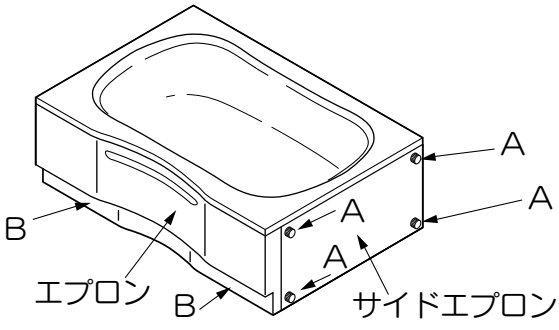
❸エプロン化粧ねじ(B)をゆるめて、エプロン支持具を床パンの凸部にはめる。

❹エプロン化粧ねじ(B)を軽く締める。



❺サイドエプロンを化粧ねじ(A)4本で固定する。

❻化粧ねじ(A)(B)を増し締めして、エプロンおよびサイドエプロンを固定する。



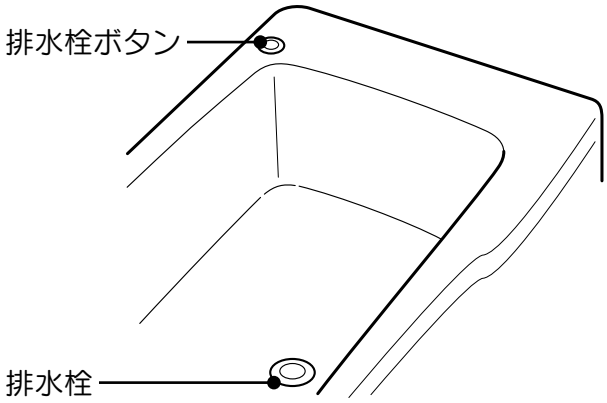
※プランにより左右が逆になる場合があります。

排水栓の清掃

・ゴミなどが付着すると、排水栓が閉まりにくくなりお湯が抜けることがあります。

頻度の目安

・1週間に1回



準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。

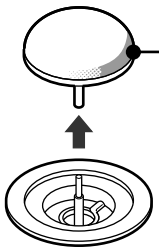
❶排水栓内側の汚れを落とす。

・排水栓フタがある場合は、下記の取りはずし方をお読みください。
・髪の毛・ヌメリなどを取り除いてください。

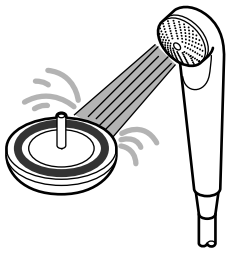
❷十分に洗い流す。

排水栓フタの取りはずし方

❶排水栓フタを引っぱって取りはずす。



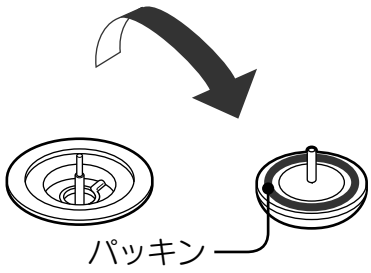
❷排水栓フタ裏面をシャワーなどで洗い流す。



※逆の手順で取り付けてください。

●排水栓フタのパッキンが切れた時

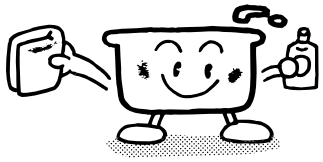
・排水栓フタを交換してください。
　・お買い上げの販売会社・管理会社などに交換を依頼してください。



使用上のご注意

● パッキン切れやゴミづまりの状態で使わないでください。
（お湯が抜ける原因となります。）

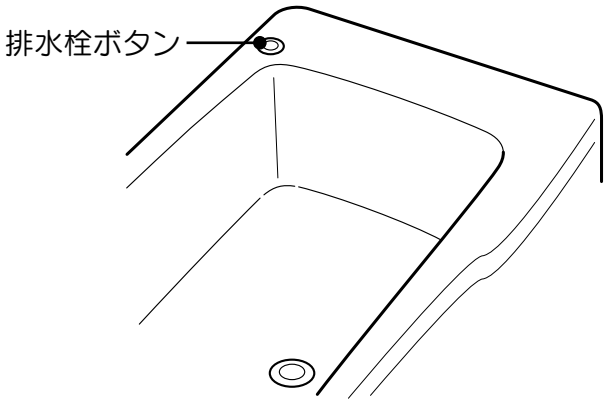
排水栓ボタンの清掃



・汚れが付着すると、ボタンがスムーズに動かなくなります。

頻度の目安

・1カ月に1回



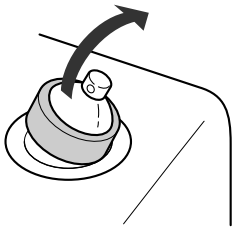
準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。
・吸盤など

取りはずし方

❶キャップを吸盤などで取りはずす。

・吸盤などで、引っぱり上げてください。

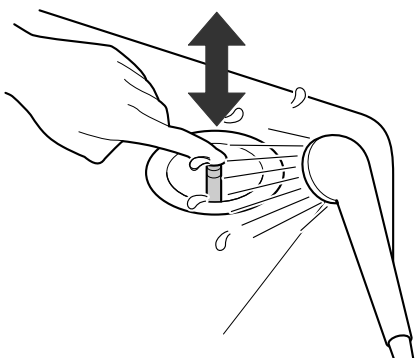


❷キャップの汚れを落とす。

・ヌメリなどを取り除いてください。
・洗剤は十分に洗い流してください。

❸はずした根元を洗い流す。

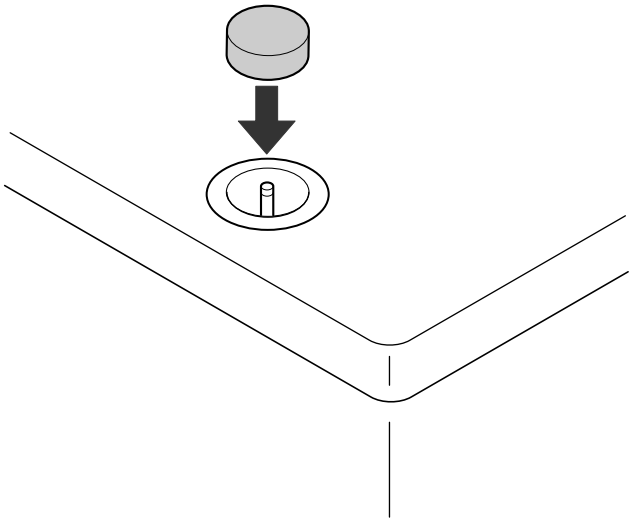
・シャワーを当てながら、中央の金具を押して上下させてください。
・スムーズに動くようになるまで続けてください。
・排水栓ボタンに入り込んだ水は、浴槽下から排水されるので問題ありません。



取り付け方

・キャップをはめ込む。

・カチッと音がします。



腰かけボードの清掃（オプション）

・劣化を防ぐため、使わない時は浴槽から取り出してください。

頻度の目安

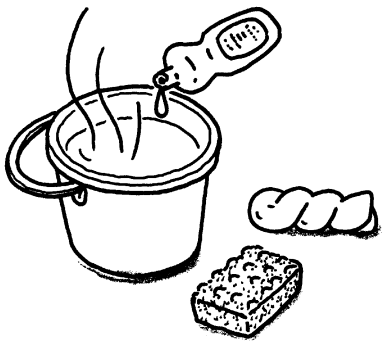
・1カ月に1回

準　備

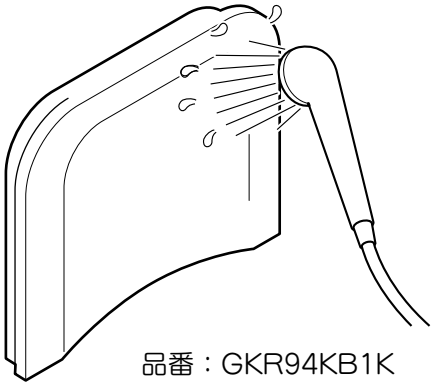
・やわらかい布やスポンジ
　・以下の物は、変質・変色・傷みの原因になるので使わないでください。
　　・たわし
　　・研磨剤入り洗剤（クレンザー）
・歯ブラシ
　・細かなすきまなどの汚れを落とすために使います。

❶中性洗剤を適度にうすめる。

❷スポンジに含ませ、汚れをふき取る。



❸水で洗剤を洗い流す。



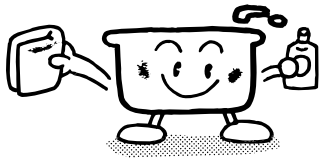
品番：GKR94KB1K

❹立てて陰干しする。

使用上のご注意

- 熱湯を直接かけないようにしてください。（変色・変形の原因となります。）
- 直射日光の当たる所には保管しないでください。（ひび割れ・変色の原因となります。）
- 毛染め剤およびカラーリンスなどはすぐに洗い流してください。（表面の荒れ・変色の原因となります。）

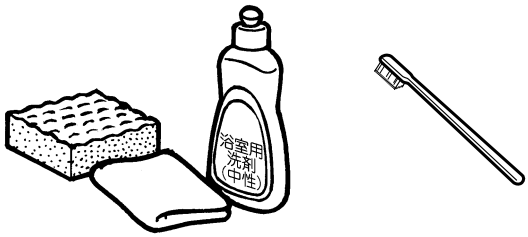
移乗台の清掃（オプション）



・つねに清潔に保つように清掃してください。

頻度の目安

・1カ月に1回



準　備

・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・以下の物は、変質・変色・傷みの原因になるので使わないでください。
　　・たわし
　　・研磨剤入り洗剤（クレンザー）
・歯ブラシ
　・細かなすきまなどの汚れを落とすために使います。

❶中性洗剤を適度にうすめスポンジか柔らかい布に含ませ、汚れをきれいにふき取る。
❷乾いた布でからぶきする。
❸立てて陰干しする。

使用上のご注意

- お手入れの時にシンナーやベンジンなどを使わないでください。
  （変質する原因となります。）
- 火のそばに置かないでください。（軟化し、変質する原因となります。）
- 毛染め材、カラーリンスなどが付着した時は、すぐに洗い流してください。
  （放置すると変色する原因となります。）
- マットをはずさないでください。（破損する原因となります。）
- 直射日光の当たる所には保管しないでください。（ひび割れ、変色の原因となります。）

換気扇・換気乾燥機の清掃（オプション）

・くわしくは換気扇・換気乾燥機の取扱説明書をお読みください。
　・他社商品との組み合わせで採用された場合があります。
・換気能力を保つためにルーバーの汚れを落としてください。

頻度の目安

・1カ月に1回

準　備

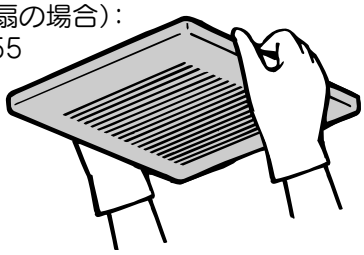
・厚手のゴム手袋
・安定した台
　・浴槽内に台を置く場合は、バスタオルなどを敷き、浴槽に傷がつかないようにしてください。
・やわらかい布やスポンジ
・浴室用洗剤（中性）
　・中性洗剤以外の洗剤やタワシは使わないでください。

【当社製換気扇の場合】
取りはずし方

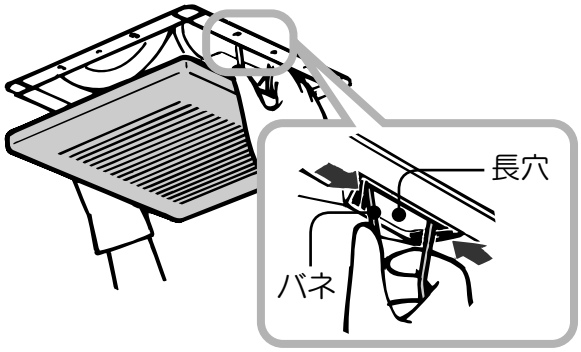
❶電源を切る。

❷ルーバーの両端をもって引っぱる。

品番（当社製換気扇の場合）：
RL9FFV3450255



❸バネをすぼめて長穴からはずす。



❹ルーバーの汚れを落とす。
　・洗剤は十分に洗い流してください。

安全上のご注意

⚠警告

必ず守る	●**換気扇のお手入れは、必ず電源を切ってから行なう。** （電源を切らないと、感電やケガをする原因となります。）

安全上のご注意

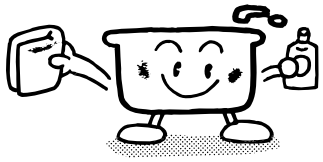
⚠注意

禁　止	●**浴槽フランジ・カウンター・棚・風呂フタなどの上にのらない。** （転倒・転落事故の原因となります。）
必ず守る	●**安定した踏み台を使う。** （安定した踏み台を使わないと、バランスをくずして転倒し、ケガをする原因となります。） ●**ルーバーは必ず元通りに取り付ける。** （元通りに取り付けないと、落下事故の原因となります。） ●**厚手のゴム手袋をして清掃する。** （ゴム手袋をしないと、ケガする原因となります。）

使用上のご注意

●換気扇本体に水をかけないでください。
（故障の原因となります。）

照明ランプの交換



・お使いの照明に合わせてランプを交換してください。

準　備

・ランプ
・安定した台
　・浴槽内に台を置く場合は、バスタオルなどを敷き、浴槽に傷がつかないようにしてください。

安全上のご注意

⚠警告

必ず守る	●**ランプの交換は必ず電源を切ってから行なう。** （電源を切らないと、感電の原因となります。） ●**指定されているランプを使う。** （指定のランプを使わないと、火災の原因となります。） ●**ランプの交換後は照明カバーを元通りに取り付ける。** （元通りに取り付けていないと、感電や落下事故の原因となります。）

⚠注意

禁　止	●**浴槽フランジ・棚・洗面器カウンターなどの上にのらない。** （転倒・転落事故の原因となります。） ●**照明カバーを引っぱったりぶら下ったりして、力を掛けない。** （破損してケガの原因となります。）
接触禁止	●**電源を切った直後はランプをさわらない。** （ヤケドの原因となります。）
必ず守る	●**安定した踏み台を使う。** （安定した踏み台を使わないと、バランスをくずして転倒し、ケガをする原因となります。）

エクセレント照明

取りはずし方

❶電源を切る。
❷照明カバーを取りはずす。
❸ランプを交換する。

※逆の手順で取り付けてください。

■エクセレント照明

■四角丸照明

	エクセレント照明	四角丸照明
種類	D15形 パルックボールプレミア蛍光灯 口金E17（電球色タイプ）	LED電球（電球色相当）
品番	EFD15EL/10/E17H	LDA11L-G/W

※必ず指定品番のランプをご使用ください。

故障かな？と思った時

修理をご依頼される前に、次の事柄を確かめてください。
取扱説明書が付属しているものは、くわしくはそちらをお読みください。

こんなとき	原　因	処　置
浴室全体について		
ピシッ、ピシッという音がする。	異常ではありません。（気温が上がって、膨張した部品同士がこすれる音です。）	▶ ――
目地が切れている。 目地がはがれている。	清掃の時などにひっかけたりした。	▶ すぐに修理する。（すぐに修理しないと水もれの原因となります。）
お湯について		
・給湯設備の異常については、給湯器メーカーにお問い合わせください。 **・混合水栓の異常については、混合水栓の取扱説明書をお読みください。**		
くわしくは混合水栓の取扱説明書をお読みください。		
流量を絞った時に音がする。	異常ではありません。（水が流れる音です。）	▶ ――
お湯が出ない。 吐水量が少ない。	混合水栓又は止水栓のストレーナにごみがつまっている。	▶ ストレーナを清掃する。（混合水栓の取扱説明書参照）
ワンタッチシャワーを止めた時、シャワーヘッドから水滴が落ちる。	異常ではありません。（シャワーヘッドに残った水です。）	▶ ――
始めに出るお湯が冷たい・湯温が一定にならない。	異常ではありません。（配管に残っている冷めたお湯が出るためです。）	▶ しばらくお湯を出して待つ。
以下の場合は給湯器の設定が関係しています。くわしくは給湯器の取扱説明書をお読みください。		
シャワーの勢いが弱いまたは、変化する	給湯能力が不足している。	▶ シャワー中は、できるだけ他で湯を使わないようにする。
温度が上がらないまたは、変動しやすい	給湯器の湯温設定が低い。	▶ 給湯器の設定温度を上げる。（50℃程度にする。）
	給湯器の適水量が少なくてうまく点火しない。	▶ 給湯器の設定温度を下げ、適水量を多くする。（50℃程度にする。）
	給湯能力が不足している。	▶ シャワー中は、できるだけ他で湯を使わないようにする。

こんなとき	原　因	処　置

照明について

電源を切ってから作業を行なってください。

ランプが点灯しない	ランプが切れている。	▶ ランプを交換する。

浴槽について

浴槽が薄い緑や青に変色する。	銅石けんが付着した。 （銅石けん：水道管の銅イオンと石けんの脂肪酸が反応した物） （お買い上げ後半年～1年程度の間に発生することがあります。）	▶ ①アンモニア水を10%に薄める。 ②布に含ませて変色している部分をこする。 （アンモニア水は薬局で購入できます。） ③水で洗い流す。
浴槽に赤いサビが付着する。 （特に排水栓周囲）	水道管の鉄分が付着した。 （お買い上げ直後や、水道工事直後に発生することがあります。）	▶ 練り歯磨きで軽くこすり落とす。 （頻繁に発生する場合は、混合水栓の吐水口にガーゼなどをかぶせておくことをお薦めします。）

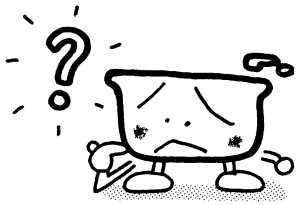
床について

換気しても床の水滴が残りやすい。	床に汚れが付いている。	▶ 床を洗剤でよく清掃する。

換気扇について

・換気扇・換気乾燥機の異常については、各取扱説明書をお読みください。

お問い合わせについて

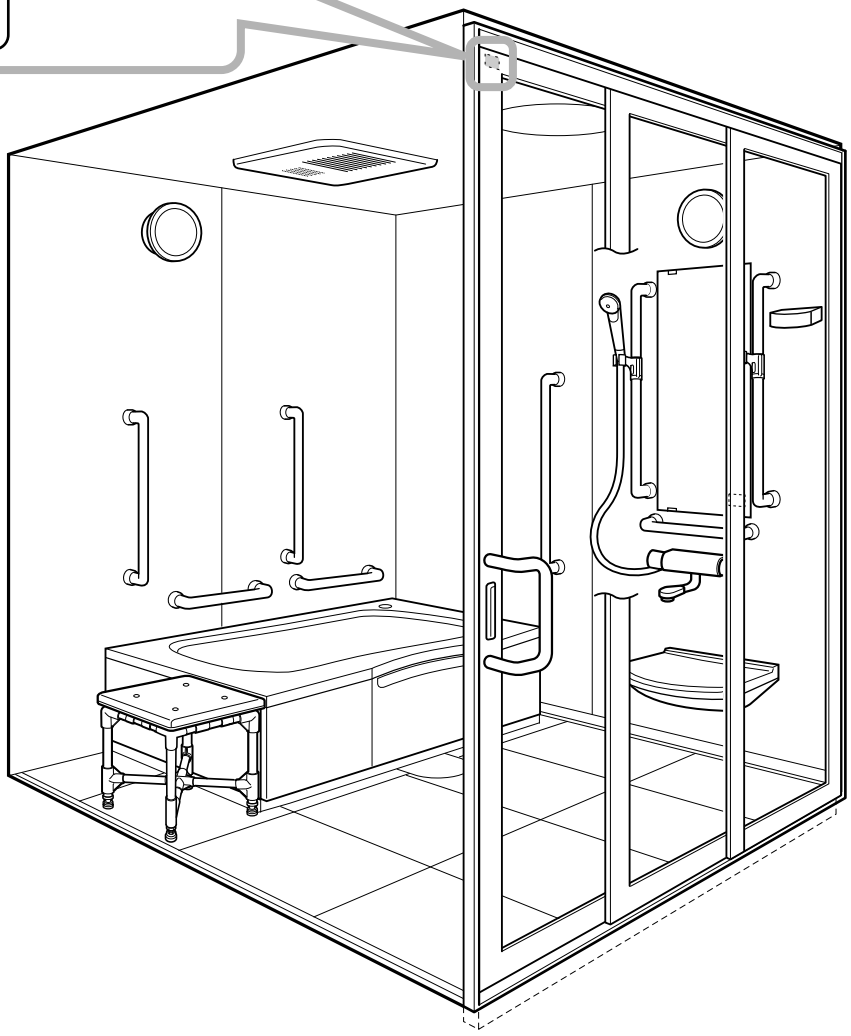


お問い合わせ・修理などをご依頼される場合は、おわかりになる範囲で件名管理NO・品名・品番をご連絡ください。

・件名管理NO　　下図ラベルに記載
・シリーズ名　　アクアハートKシリーズ

・浴室内ドア枠上に貼り付けてあります。
〈例〉

Panasonic
件名管理NO
731191 ← 件名管理NO
アフターサービス用　はがさないで下さい



アクアハートの保証について

本物件は建築会社との間で下記のような保証となっております。
保証内容は、保証期間中故障が発生した場合に無料修理をお約束するものです。
詳しくは下記保証規定をご参照ください。なお、下記保証内容はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保　証　規　定

保証内容

取扱説明書・添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理をさせていただきます。

保証期間

お引き渡し日を起点として、下記期間保証いたします。

2年　［但し　電気機器　1年／防水性能　5年］

免責事項

保証期間内でも次の場合には有料修理となります。

1　使用上の故意・過失または不当な修理や改造による故障および損傷
2　消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキンなど）の取替えや修理、ストレーナーのゴミ詰まりなどによる故障および損傷
3　お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
4　火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）などによる故障および損傷
5　車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
6　仕上げのキズなどで、お引渡し時に申し出がなかったもの
7　瑕疵によらない自然の磨耗、さび、かび、変質、変色、その他類似の事由による場合
8　指定外の燃料・電源（電圧、周波数）の使用および異常水質による故障および損傷
9　凍結による破損
10　維持管理の不備による汚れ、さび、給水管、排水管の詰まりなどの不具合
11　施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する故障および損傷
12　契約時、実用化されていた技術では予防することが不可能な現象またはこれが原因で生じた事故による場合
13　保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかったもの
14　一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷
15　苛性ソーダや強塩酸などの強い薬品を使用した場合の損傷
16　硫黄やアルカリ分を含む入浴剤、温泉などの水質による浴槽表面および金具類の損傷
17　離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費

※交換部品

ポップアップ排水栓	交換期間の目安	2年
	交換費用の目安	19,000円

（地域により異なる場合がありますので、アフターサービスのご説明に記載されているお問い合わせ先にご確認ください。）

保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は

■まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

●お買い上げの際に記入されると便利です。

販売店名	
電話	
お引き渡し日	年　月　日

■保証規定（35 ページ）

■補修用性能部品の保有期間

当社は、本製品の機能を維持するために必要な部品を、製造打ち切り後以下のとおり保有しています。

該当部品	保有期間
電気機能商品（ジェットバス、美泡湯、バステレビなど）	8 年
暖房換気乾燥機	10 年
換気扇	6年
上記を除く補修部品	7 年

修理を依頼されるとき

■まず、32 ～ 33 ページの「故障かな？」の表にしたがって点検してください。
点検しても直らないときは、使用機器の電気・ガス・水道などの元栓を閉じ、お買い上げの販売店へご連絡ください。

■ご連絡いただきたい内容

①品名
②品番 ※品番記載位置は 8、34 ページをご覧ください。
③お引き渡し日
④異常の状況（できるだけ具体的に）

●保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

●修理料金は次の内容で構成されています。
【技術料】診断・修理・調整・点検などの費用です。
【部品代】修理に使用した部品および補助材料代です。
【出張料】お客様のご依頼により技術者を派遣する費用です。

※この商品は日本国内専用品ですので、日本国外で使用しないでください。万一、日本国外で使用された場合は、修理サービスはお受けになれません。

商品の情報はホームページでご確認ください。 パナソニック 検索 http://panasonic.co.jp/

■転居などでお困りの場合は、以下のお客様相談窓口にご相談ください。
ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

消耗品・交換部品・後付パーツのご用命は

ハイ・パーツショップサイト ハイ・パーツショップ 検索 http://www.sumu2.com/shop/parts/

ハイ・パーツショップ 一般のお客様用
フリーダイヤル 0120-055-802（ゴーゴー バーツ）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】月～金　/ 9:00～19:00
土・日・祝日 / 9:00～17:00
※GW休暇・夏季休業・年末年始はお休みまたは受付時間を変更させていただく場合があります。
※ビジネスのお客様はお取引先の販売ルートへお問い合わせください。
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1224

修理のご用命は

パナソニック エコソリューションズ **修理サービスサイト** http://sumai.panasonic.jp/support/repair/
インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック エコソリューションズ **修理ご相談窓口**
フリーダイヤル 0120-872-150（バナニ イコー）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365 日 / 9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6906-1090

商品のお問い合わせは

パナソニック **総合お客様サポートサイト** http://panasonic.co.jp/cs/

パナソニック **お客様ご相談センター**
フリーダイヤル 0120-878-365（バナハ 365日）
※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【受付時間】365日 / 9:00～20:00
●左記番号がご利用いただけない場合は…06-6907-1187
●FAX …… フリーダイヤル 0120-878-236

音声ガイダンスを短くするには	案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「670＃」を押してください。（番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。）

※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

ご相談窓口における お客様の個人情報の お取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社　エコソリューションズ社
エイジフリービジネスユニット
〒571- 8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2013

GVN1343S
13.11